

鶴舞公園に動物園ができるまで年表

1802 享和2年	名古屋の若宮八幡前、近年孔雀茶屋を出せり《羈旅漫録》				
1827 文政10年3月15日	伊藤圭介の自宅修養堂で本草会開催、本草会（薬品会）のはじまり《年表》				
1836 天保7～12年頃	尾張医学館で薬品会を開催				
	「尾張医学館薬品会」（『尾張名所図会 巻之二』）【展示資料】				（総見寺）
1878 明治11年9月14日	工芸博物館（名古屋博物館）、門前町総見寺境内に新築、翌日から愛知県官設博覧会開催《年表》				
	『愛知県博覧会独案内』（市20-2-1）【展示資料】				
	案内文に「動物館にハ山海の魚鳥」				
1881 明治14年2月	名古屋博物館、公立名古屋博物館と改称《中小》				
1883 明治16年7月	公立名古屋博物館、県立となり愛知県博物館と改称《中小》				（前津）
1890 明治23年	今泉七五郎が収集した動植物一千有種を整理して前津町に浪越教育動植物苑を開設《S3要覧》				（七寺）
1891 明治24年	浪越博物会が名古屋教育博物館を設置《博覧会》				
	「明治24年の大須界限地図」（『美術館＆画廊 1990』所収）【展示資料】				
	「教育博物館といふのがあつて数種の動物が飼われてあつた」《名古屋新聞M43. 3. 10》				
1895 明治28年4月1日	愛知県博物館、敷地内に動物館を開園《中小》				
	動物飼養人1名採用、動物飼養人心得《中小》				
	『愛知県博物館図』（市20-2-2）【展示資料】				
	地図の記号の説明に「動物館」の文字あり				
1899 明治32年頃	「名古屋市及熱田町之圖」（『総合名古屋市年表 明治編』所収）【展示資料】				（大曾根）
1901 明治34年	名古屋教育博物館、徳川邸に移転して明倫中学校付属博物館となる《博覧会》				移転
1905 明治38年11月	門前町分署を廃止、明治37年2月に門前町6丁目に新築した庁舎が門前警察署となる《警察》				
	跡地に山田米造が花屋敷を開園するが、3年目の夏に開園の準備中に火災《大須》				
1906 明治39年	今泉七五郎、愛知県博物館より熊鶴等数種飼育の委託を受ける《S3要覧》				
1909 明治42年11月19日	鶴舞公園開園《年表》				
1910 明治43年1月15日	『名古屋祭』（NA38/27）発行				
	4月発行の3版の広告に「動植物園 名古屋市前津小林 今泉」【展示資料】				
明治43年2月12日	精進川改修工事竣工《年表》				
この頃	『精進川改修工事実測図』（市20-85）【展示資料】				
	「動植物園」の文字あり				
明治43年3月10日頃	共進会に合わせて浪越教育動植物苑に動物雑居館を新築《名古屋新聞 M43. 3. 10》				
明治43年3月16日	第10回関西府県連合共進会、鶴舞公園で開催（6. 13まで）《年表》				
	「名古屋市實測圖」発行（『新修名古屋市史 第6巻』付図）				
	「浪越教育動植物苑」の文字あり				（善篤寺）
明治43年10月	今泉七五郎、財界から寄附金を集めて今泉動物園を開園《大須》				
	前津小林町教育動植物園の動物の一部を門前町花屋敷跡へ《名古屋新聞M43. 10. 24》				
1912 大正元年	「第7圖 名古屋商工地圖（大正元年）」（『大正昭和名古屋市史 第1巻』所収）				
	「今泉動物園」の文字あり				
1918 大正7年4月1日	鶴舞公園附属動物園、開園《S3要覧》				
	今泉七五郎、名古屋市鶴舞公園技手に任命される《市公報 第137号》				
大正7年4月20日	鶴舞公園附属動物園、開園式《S3要覧》				
1919 大正8年	明倫中学校付属博物館、廃止《博覧会》				
1928 昭和3年7月10日	『名古屋市立鶴舞公園附属動物園要覧 昭和3年』（S0A4/8/28）発行				
	昭和3年5月の「動物園平面圖」あり【展示資料】				
	影印本『近代都市の衛生環境＜名古屋編＞37』（A49/176/37）				
昭和3年7月24日	今泉七五郎没、勇猛院不退居士《門前町誌》				
昭和3年8月20日	『御大典奉祝名古屋博覧会鳥瞰図』（A60/22）発行【展示資料】				
昭和3年9月15日	鶴舞公園で御大典奉祝名古屋博覧会を開催（11. 30まで）《博覧会》				
1929 昭和4年4月1日	鶴舞公園附属動物園を市立名古屋動物園と改称《市達第10号》				（東山）
1937 昭和12年2月12日	市立名古屋動物園、東山公園内動物園への移転のため臨時観覧停止《市告示第28号》				引越
昭和12年3月24日	新園の名称を名古屋市東山動物園と決定、同日開園《市達第8号》				東山
昭和12年4月4日	「名古屋東山動物園開館を記念して…おとぎ動物座談会」《東日小学生新聞S12. 4. 4》【展示資料】				

《年表》＝『新修名古屋市史 第10巻年表・索引』、《中小》＝『愛知県中小企業センター史』、《S3要覧》＝『名古屋市立鶴舞公園附属動物園要覧 昭和3年』、《博覧会》＝『名古屋の博覧会』、《警察》＝『愛知県警察風土誌』、《大須》＝『大須大福帳』、《門前町誌》＝『名古屋郷土叢書 第1巻』所収、《東日小学生新聞》＝『小学生新聞に見る戦時下の子どもたち 第1巻』